

国際観光コンベンションフォーラム2017 in 新潟

■国際観光コンベンションフォーラム

日本コンベンション研究会が主催し、全国の研究者、自治体、観光協会、コンベンションビューロー、観光コンベンション関連企業・施設等に呼びかけ、MICE・集客交流産業のあり方・課題などを地域の立場から議論する場として、2006年から毎年度開催し、地域から日本MICEに提言を続けてきた国際観光コンベンションフォーラム。2017年は、信濃川が日本海に注ぐウォーターフロントに位置する複合的コンベンション施設「朱鷺メッセ」での開催です。

MICEの魅力を創造！

地方創生の推進が叫ばれる昨今、地域におけるMICE振興とその効果に注目が集まっています。人口激減期を迎えようとしている中で、地域の資源・歴史・風土を活かしたMICEの創造による、新たな活力が期待されます。幕末開港5都市の1都市であり、古くから湊町として栄えてきた日本海側の中核都市、新潟。新潟ではこれまで、G7農業大臣会合やAPEC食料安全保障担当大臣会合などの政府間会合、国際会議などが数多く開催されています。観光立国から観光先進国に向けて、今、地域で何ができるか。酒どころ新潟で熱く語ります。

2017年
3月9日(木)・10日(金)



新潟市歴史博物館みなとびあ

新潟コンベンションセンター 朱鷺メッセ

国内最大級の日本酒イベント
「新潟淡麗」にいがた酒の陣
[主催] 新潟淡麗にいがた酒の陣実行委員会
3月11日・12日開催



■開催概要

【開催地】新潟県新潟市

【会場】

新潟コンベンションセンター 朱鷺メッセ

新潟市中央区万代島6-1

TEL 025-246-8400

URL <https://www.tokimesse.com/>

【定員】120名(申し込み先着順)

【参加費】

A登録(意見交換会 参加)

●一般 12,000円(学生 6,000円)

●日本コンベンション研究会会員 8,000円(学生会員 4,000円)

B登録(意見交換会 不参加)

●一般 10,000円(学生5,000円)

●日本コンベンション研究会会員 6,000円(学生会員 3,000円)

オプション1...4,000円 10日(金) エクスカーション & ミーティング(昼食含む)

オプション2...5,000円 10日(金) 交流会参加

【主催】日本コンベンション研究会 【共催】新潟県MICE研究協議会

【主管】公益財団法人札幌国際プラザ、NPO法人コンベンション札幌ネットワーク

【後援】観光庁、北陸信越運輸局、日本政府観光局(JNTO)、一般社団法人日本コングレス・コンベンションビューロー(JCCB)、

一般社団法人日本コンベンション協会(JCMA)、MPI Japan Chapter、新潟県、新潟市、

公益財団法人新潟観光コンベンション協会、新潟商工会議所(予定)

【お問い合わせ・申し込み】

日本コンベンション研究会事務局

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西3丁目
札幌MNビル3階

(公財)札幌国際プラザ・連携推進課内

TEL 011-211-3676

FAX 011-232-3833

URL <http://www.japan-convention.net/>

E-mail info@japan-convention.net

お申し込みは研究会のホームページから

日本コンベンション研究会

SEARCH

第1日 3月9日(木)

- 13:00 **開場** (会場: 朱鷺メッセ メインホールA)
- 13:15 **開会**
 ●主催者あいさつ 石森 秀三 [日本コンベンション研究会 会長]
 ●地元歓迎あいさつ 篠田 昭 [新潟市長]
- 13:20 **特別講演**
 「日本海側最大の「見本市」に成長した『新潟淡麗 にいがた酒の陣』」
 新潟県酒造組合の50周年を記念して、2004年にスタートした「新潟淡麗 にいがた酒の陣」。今では、2日間で10万人を超える来場者の日本海側最大の「見本市」に発展しました。これまでの取り組みをご紹介します。
 ●齋藤 俊太郎 [新潟淡麗 にいがた酒の陣 実行委員長／麒麟山酒造 代表取締役社長]
- 14:10 **基調講演**
 「MICEによる地方創生／地域資源がMICEを生み出す」
 人口減少期を迎える中、地方創生の効果的な手法の一つとして期待されるMICE。全国の事例を基に、地域資源がどうMICEを生み出し、地域の活性化、地方創生にどう貢献していくかを考えます。
 ●岡村 篤 [野村総合研究所 社会システムコンサルティング部 グループマネージャー]
- 15:00 **休憩**
- 15:15 **分科会 —ラウンドテーブルミーティング**
 ◇第1分科会 (会場: 中会議室201A)
 「地域資源をどう掘り起こし、活用するか」
 地方創生では、地域資源を掘り起こし、活用することで、地域の魅力を高めていくことが重要であり、地方自らの取り組みが求められています。観光・MICEにとっての地域資源を考えます。
 ●コーディネーター 栗原 博 [日本商工会議所 地域振興部長]
 ●話題提供 石原 正敏 [信濃川火焔街道連携協議会／十日町市博物館 参事・副館長]
 村山 和恵 [「にいがた美釀」主宰／新潟青陵大学 助教]
- ◇第2分科会 (会場: 中会議室201B)
 「チャレンジ—中小規模MICEをターゲット」
 地域のMICE振興は、中小規模MICEの誘致・開催が大きなカギ。何をターゲットに、どう取り組んでいくのか。事例を学びながら議論します。
 ●コーディネーター 川島 久男 [川島アソシエイツ 代表]
 ●話題提供 篠原 あづ沙 [京都府商工労働観光部 広域観光戦略課 副主査]
- 17:30 (終了予定)
- 18:00 **意見交換会** (会場: メインホールA) [A登録]

第2日 3月10日(金)

- 9:30 **パネルディスカッション** (会場: 中会議室201A)
 「インバウンド・MICEにプラス・ワン」
 インバウンド・MICEの伸長の中、おもてなしの充実や体験プログラムの開発など「プラス・ワン」、付加価値をつけることが地域への経済効果を高め、イノベーションを惹起させます。どう取り組みばいいか。実践者を交え議論します。
 ●コーディネーター 穴戸 学 [横浜科大学商学部 教授]
 ●パネリスト 小堀 守 [日本政府観光局 (JNTO) 理事]
 グラント ホルト [THE J TEAM 代表取締役]
 葉萱 正幸 [今代司酒造 代表取締役会長]
- 11:00 **全体総括**
 ●石森 秀三 [日本コンベンション研究会 会長]
- 11:20 **閉会**
- 11:45 **オプション①**
エクスカーション&MICEサロン・ミーティング
 〈出発〉
 ・ぼるとカーブドッチ(旧第四銀行住吉町支店) イタリアン昼食
 ・新潟市歴史博物館みなとびあ 見学
 ・今代司酒造酒蔵 見学
 ・旧齋藤家別邸
- 15:30 **MICEサロン・ミーティング** (会場: 旧齋藤家別邸)
 「人材育成を考える」
 MICE分野でも、人材の育成・確保はこれからの大きな課題。先進的な大学の取り組みなども紹介しながら、語り合います。
 ●ファシリテーター 松野 淑恵 [NPO法人コンベンション札幌ネットワーク 副理事長]
 ●話題提供 穴戸 学 [横浜科大学商学部 教授]
- 17:30 **オプション②**
交流会 (会場: 古町「わっぱ飯 田舎家」)

※プログラム、講師、会場等は、都合により変更となる場合があります。

■ 宿泊ホテルのご案内

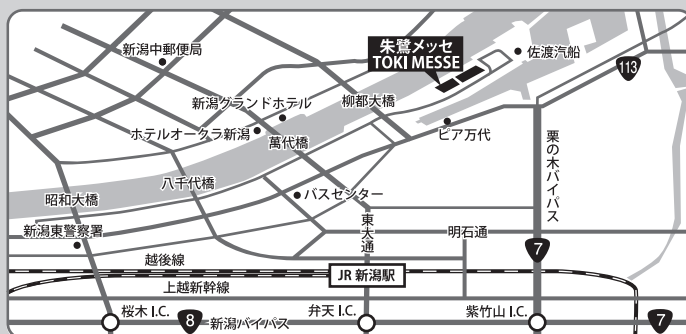
新潟での宿泊ホテルを斡旋、ご紹介いたします。詳細は下記宿泊案内特設サイトをご確認ください。

(株)日本旅行新潟支店 [特設サイト]
<https://v3.apollon.nta.co.jp/kcf2017/>会場
アクセス

朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

新潟県新潟市中央区万代島6番1号

TEL 025-246-8400 / FAX 025-246-8411



古町芸妓

「新潟淡麗 にいがた酒の陣」の様子